

「電子カルテシステムの理解と演習」(2010年度版) 正誤表

本書の記載において、下記誤りがありましたので、訂正とお詫びをさせていただきます。

ページ	行	誤	正
123	に関連して	(外来迅速検体検査加算の入力に関連しての追記)	「*末梢血液一般、血沈、CRPの結果を文書にて情報提供」の文書を入力する場合は、【所見(O)】欄に入力してください。
127	最下行	・細菌培養同定検査の「 <u>口腔</u> 」を選択します。	・細菌培養同定検査の「 <u>気道</u> 」を選択します。 (*右下の入力画面図も同様)
229	5/19 の中欄の傷病名	*「急性咽頭炎」5/14 治ゆ	*「急性咽頭気管支炎」5/14 治ゆ
235	6/22 の中欄の傷病名	*「 <u>気管</u> 喉頭炎」と診断	*「 <u>急性</u> 喉頭炎」と診断
237	6/7 の右欄の最下行	R p <u>x 7 T D</u>	R p <u>x 7 T D</u>
247	7/15 の右欄上から4行目	R p d o <u>3</u> T D	R p d o <u>7</u> T D
251	7/8 の右欄の血液検査	(血) . . . H B c <u>抗体</u>	H B c <u>抗体価</u>
253	7/8 の中欄の最下行	<u>外来迅速検体検査加算：全て算定可</u>	<u>外来迅速検体検査加算対象検査は全て結果を文書にて交付。</u>

< C & C 電子カルテシステム のバージョンアップに関して >

Ver22.06.01 以降において、「電子カルテシステムの理解と演習」(2010年度版)の記載と異なる仕様としている部分(バージョンアップ)があります(入院に関する事柄となります)。

入院の患者情報登録時の入院届出事項等の操作は、テキストの記載どおりですが(テキスト P.183 参照) 医事会計の入院における食事療養費のみ食事療養費()にて初期表示されます。入院で使う Sheet の操作ボタンを電子カルテ(病院入院)画面にも追加。どちらで操作しても同様となります(テキスト P.192 参照)。